

令和6年度横須賀市感染症対策委員会議事録

開催日時 令和7年3月11日（火） 13時30分～14時45分

開催場所 横須賀市保健所 第1研修室

出席委員等（敬称略）

【出席委員】

三屋委員長、高宮職務代理者、水野委員、福永委員、夏目委員、國保委員（6名）

【欠席委員】

野口委員、本多委員、坂下委員（3名）

【事務局】

土田保健所長、松川医長

保健予防課：小菅課長、竹内主査、米山主任、惣田

企画課健康危機管理担当課：出石課長、神藤課長補佐、石井課長補佐、金子

健康安全科学センター：山口係長、長澤主任

傍聴者 なし

1 諮問書手交

- ・ 市長の代理として土田保健所長から三屋委員長に、横須賀市新型インフルエンザ等対策行動計画改定の諮問書を手交した。

2 議事

- ・ 横須賀市新型インフルエンザ等対策行動計画改定について
- ・ 横須賀市感染症予防計画の進捗状況について
- ・ ARI（急性呼吸器感染症）定点について
- ・ その他

3 議事の要点

- ・ 横須賀市新型インフルエンザ等対策行動計画改定のスタンス及びスケジュール案を提案し、了承された。
- ・ 予防計画の進捗状況について報告し、検査の実施能力確保状況が県の目標値を大きく上回っているため、数値の乖離がないほうが良いのではないかと意見いただいた。（神奈川県に後日伝えた。）
- ・ 流行初期に検査の目標値を達成できない可能性について言及があり、健康安全科学センターにおいて検討していくこととした。
- ・ ARI 定点について、国は漠然とした症例定義を提示しており、その目的について疑

問の声があった。

- ・ その他として、年明けから流行した水痘について情報交換を行った。

4 決定事項

- ・ 横須賀市新型インフルエンザ等対策行動計画の諮問を受けて、来年度の答申に向けて当委員会で審議する。

※この議事録は、委員等の発言をもとに事務局において要点筆記したものです。